

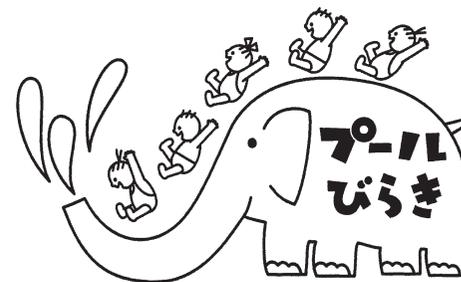
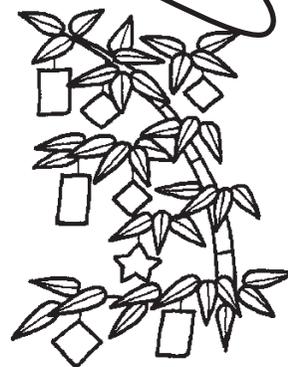
7月の園だより

太陽の子 保育園 平成20年 7月号

なかなか夏らしい天気にならず、せっかくのプールもまだ1回… ちょっと残念な日々が続いています。でもこれからはお天気の日が増えてくるようで、子どもたちが楽しみにしているプール・水あそびを、安全には十分注意を払って、思いっきり楽しませていきたいと思っています。

ところでこの時季、気をつけたいのは水分補給です。いっぱい汗をかいた後は、お茶などで水分をとるよう、園では心掛けています。ご家庭でも気を配ってください。なお、スポーツ飲料などは糖分のとりすぎになりますので、注意してください。

また一方、冷たいものを飲食する機会も増えることから、おなかの調子を崩さないよう食生活にも注意していきましょう。



子どもたちが楽しみにしているプールが、いよいよスタートしました。ただ、なかなかお天気に恵まれず、毎日空とにらめっこの日々が続いています。

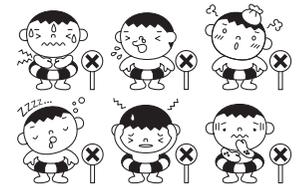
園では、水に触れる気持ちよさやおもしろさを感じる分には、プールが大好きになってくれれば良いですね。暑さに負けないパワーをつけるためにも、元気に活動できればと思います。

また水が苦手なお友だちも、みんなと一緒に遊ぶこの機会に、プールが大好きになってくれれば良いですね。暑さに負けないパワーをつけるためにも、元気に活動できればと思います。

皮膚疾患や風邪、その他伝染病のおそれのある場合(水いぼは除く)は、プールには入れません。健康・衛生面でのチェックとご連絡をお願いします。

プールあそびを水あそびを健康的に楽しむために…

1. 規則正しい生活をしましょう。
2. 身体の清潔を心がけましょう。(手足のツメは切ってくださいね)
3. 朝の健康チェックは正確に。



プール遊びのあとは疲れています

プールで泳いだあとは、大人でも、手足がだるくなったり、全身の力が抜けたりするものです。子どもたちも、今月からはプール遊びをする機会が増えますが、プール遊びのあとは、体も疲れています。帰宅後の遊びや活動の際には、そうしたことにもご留意いただき、安全に遊べるようにしてください。



行事予定	
1日(火)	避難訓練
7日(月)	七夕会
11日(金)	0歳児検診
16日(水)	体育指導(幼児)
19日(土)	SUNSUNまつり
22日(火)	グリーン東京(らいおん)
22~25日	身体測定の週間
24日(木)	お誕生会
23日(水)	調理保育(らいおん)
29日(火)	職員園内研修

第8回 SUNSUNまつり

「今日は太鼓の練習する?」。このごろ、らいおん組の子どもたちの関心はもっぱら太鼓。7月19日、駐車場(雨天時は園舎内)で行われるSUNSUNまつりのために、1か月ほど前から張り切って練習してきました。最初はばちを持つ手もおぼつかず、心配したときもありましたが、今では小さな手にしっかりとばちを握り、みんなが大きな音を出すことができるようになりました。姿勢もぐっとよくなり、見違えるほど立派になった子どもたち。そんな子どもたちの雄姿をぜひご期待ください。

大自然の中で五感をとぎすまそう!



夏は子どもと一緒に、アクティブな思い出をたくさん作ることができる季節です。特に幼児期の触れる、見る、においをかぐなどといった大自然の中での体験は、将来的にも子どもたちの大きな財産になります。ときにはクーラーのきいた室内を飛び出し、五感をとぎすます経験を親子ですて

みてはいかがでしょうか? 日々の忙しさに追われがちな大人たちにとっても、貴重な時間になるはずですよ。

水いぼとプールについて

太陽の子保育園では水いぼがあってもプールに入ります

水いぼは正式には「伝染性軟属腫」といい、ウイルスによる良性の水いぼです。水いぼは、放っておいても半年から2年くらいで自然に治ることがほとんどです。かゆくなることは時々ありますが、ひどく痛くなるようなことはなく、全身に与える影響はまったくありません。アトピーの子どもは、普通の子どもより皮膚のバリアーが弱いせいか、水いぼになりやすいです。

伝染性という言葉が付いているため、非常にうつりやすいと考えがちですが、伝染性という言葉はどちらかという自分の体の表面であちこちに広がって行くことを指しています。他人にうつることももちろんありますが、ちょっ

といっしょに遊んだらすぐうつってしまうほど確率の高いことはありません。特にプールでは、水の中で皮膚の表面を常に塩素殺菌をしているようなもので、通常の塩素濃度ならばウイルスはすぐに死滅してしまいます。実際にプールに関連して水いぼがうつるのは、水の中ではなく、肌を直接露出した子どもが一緒にいて接触する更衣室やプールサイドの方だとされています。そういう意味では、半そで半ズボンで教室で長い時間いっしょに遊んでいれば、うつる頻度はプールと大差はありません。

以上理由により、太陽の子保育園

ではタオル管理の徹底、大きい水いぼには絆創膏をはる等、うつらないようにするための細心の注意をはかった上で(もちろん移る確率は0にすることはできませんが、その確率はプール外と変わりません)、水いぼであってもプールに入れるようにします。保護者の皆様方にはご理解いただけますようよろしくお願い致します。

ただ、水いぼは放っておくとその数が増え、子ども自身が大変つらい思いをする場合があります。ですので、水いぼにかかった際は早めに皮膚科・小児科への受診をお願いします。

「キャップの貯金箱」にご協力をお願いします!!



キャップの貯金箱とは、ペットボトルなどに使われている「キャップ」を集めて、アフリカやアジアの子どもたちにワクチンを送る活動です。ゴミとして捨てられるペットボトルのキャップも大量に集めれば資源となり、その売却益を「世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じて、ワクチンにかえて世界の子ど

もたちに提供されます。保育園では1階事務所窓口前のタイムカードの下に「ペットボトルキャップ回収BOX」を設置しました。ぜひご協力をお願いします。※回収するのはキャップのみです。詳しくは、<http://www.capnochokinbako.org>をご覧ください。